

緑窓会

Vol.7



兵庫県立西脇工業高等学校同窓会 | 緑窓会会報

緑窓会(同窓会)総会のご案内 みんな集まろう！

日時 平成26年 **4月12日(土)**
10:00~

場所 緑窓会館内



CONTENTS

ご挨拶	2
50周年記念事業報告	3
同窓会館建設報告	3
ゴルフコンペ開催	3
第95回全国高校野球	
選手権記念大会出場	4
陸上競技部 全国インターハイ	
アジアユース入賞者	6
同窓会活動報告	6
活躍する同窓生	7
会計報告	8
掲示板	8
編集後記	8



高校野球の聖地である甲子園へ

緑窓会会長 村上 龍夫
(8回生 電気科)



緑窓会会員の皆様方におかれましては、日々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。また日頃より母校、兵庫県立西脇工業高等学校の発展と、緑窓会の運営におきまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

母校は昭和38年に創立し昨年50周年を迎えました。その間に社会情勢は著しい変化を見せ、いろんな困難にも立ち向かい激動する時代の歴史を作り上げてきました。我々は生徒綱領として掲げられております「自立・創造・誠実・勤労」のもとに優れた英知と体力、そして自然を大切に、心豊かな人創りを教育の基で育った卒業生は、現在の厳しい経済状況の中でも、西脇工業高等学校の卒業生として胸を張り頑張っております。

創立51年目のスタートの年に、野球部が全国高校野球選手権記念兵庫大会において強豪校がひしめく中、破竹の勢いで勝ち上がり、第95回全国高校野球選手権記念大会へ出場しました。高校野球の聖地である甲子園で公立高校としては29年ぶりの勝利を挙げ、甲子園球場で西脇工業高等学校の校歌が高らかに鳴り響き初勝利を祝いました。アルプス席では、卒業生の皆様が大きな声で校歌を歌い、またご家庭でもテレビから流れる校歌を聞き卒業生が心一つにすることができたと思います。惜しくも2回戦で敗れはしましたが、ダイヤモンドを駆け巡る選手たちは輝いて見え

ました。

会員の皆様方には、甲子園出場における経費協力支援に、ご理解とご賛同を賜り、本当にありがとうございました。心より厚く御礼申し上げます。

我々の後輩たちの活躍を新聞紙上で見るたびにうれしく思い、この上ない喜びと誇りであります。これからも在校生、また卒業生が活躍してくれることを祈念しております。

50周年記念事業で建設された同窓会館（緑窓会館）の兵庫県への採納手続きも終わり、いよいよ本格的に後輩である在校生が使用いたします。会員の皆様方も一度は立ち寄っていただき、ご覧いただければ幸いに存じます。また、会報の発行に関してお願いがございます。会報を年1回発行し学校の情報、会員皆様方の情報を発信し、絆を深めたいと思いますが、諸経費が必要になってきます。これからの発行における経費協力をぜひともお願い致します。出費多端の折からまことに恐縮ではございますがご協力をお願い致します。

緑窓会の総会が毎年4月の第二土曜日に緑窓会館において開催いたします。会員皆様方の出席が不可欠でございます。是非一度ご参加いただき、ご意見をお聞かせ下さい。

最後になりますが、これからの緑窓会（同窓会）活動におきまして、会員皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げますと共に、会員皆様方のご健勝で、ご活躍されますことをお祈り申し上げます。

GREETING SENTENCE

夢の実現

校長 藤本 圭悟



このたびの本校野球部の第95回全国高等学校野球選手権記念大会への出場に際しまして、緑窓会の皆様より物心両面にわたり多大なるご支援とご協力をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。

昨年の県秋季大会から今春の県大会を通じ、ベスト16に入り、その実力に期待するものはありましたが、県大会での延長戦、サヨナラ勝ちを繰り返す中で選手は一戦ごとに力をつけていきました。

そして迎えた準々決勝以降、並み居る強豪を連破し、夢の甲子園出場を現実のものとししました。その勝利の瞬間、スタンドでは野球部OBや同窓生をはじめ多くの人たちが誰彼かまわず抱き合っ喜びを分かち合う光景が見られました。その後の歓喜に包まれた表彰式、行進をまるで夢の中にいるように感じた方も多かったのではないのでしょうか。

昨年、学校創立50周年の節目を経て、次の半世紀へ向けて確かな第一歩を踏み出すことを誓ってスタートしたこの年に、このような快挙を達成することができ、高校生のもつ無限の可能性こそが、夢を現実のものにするということを証明してくれました。

その後、本大会までの2週間の準備期間は余りに短く、緑窓会をはじめ学校関係者、地域の多くの方々や地域行政の多大な支援を受け、なんとか1回戦を迎えることができました。甲子園球場の3塁側といわず球場の大半が西脇工業の応援団ではないかと見まがうばかりの大声援に力を得、おかげさ

で兵庫代表の公立高校としては29年ぶりの1勝を上げる事ができました。憧れの聖地で歌う校歌には感無量のものがあり、多くの方の頬には光るものがありました。

2回戦においても、グラウンドの選手達と一体になった地域ぐるみの応援は本当に地域から愛され、支えられている学校なのだということを痛感させられ、感謝の念でいっぱいでした。甲子園に足を運んでいただいた方々はもちろんのこと、テレビで観戦していただいた多くの方々との感動を共有できたことは地域の財産であり、なにより地域の子供たちへ勇気と希望を与えられたことが最大の贈り物になったのではないかと考えています。

また、この期間を通じて感じたことの一つに選手達の謙虚さ・平常心があります。県大会を勝ち抜くたびに夕刻、帰校したバスから降りてくる選手達の物静かな態度に謙虚さを感じ、また、大会期間中、練習をしていた彼らに浮かれたようなそぶりはありませんでした。まさにいつもと変わらぬ、ごく普通の高校球児の姿に安心感を覚えたものです。

これまでも駅伝をはじめスポーツの盛んな学校として高い評価を受けてきた本校ですが、歴代の卒業生や教職員の思いが結実したこれらの多くの経験を通してまた次の高みに向かって新たなステップへと歩みを進めたいと思っています。

昨年の創立50周年記念行事ならびに全国高校駅伝、そして今回の甲子園出場と同窓生の皆様にはいつも多大なご支援をお願いしておりますが、今後とも母校への変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

50周年記念事業報告



50th Anniversary

緑窓会の50周年の一環事業として、かねてからの念願でありました同窓会館の建設において会員、各企業の絶大なるご協力、ご援助により実行され、平成24年6月11日の起工式に始まり、11月4日に竣工式の運びとなり、創立50周年の式典に花を添えることが出来ました。会館の名称は在校生より募集し「緑窓会館」に決まりました。会館建設の目的は、会員の皆様方が寄り添える場であり、在校生が活躍する場でありたいと願っております。是非一度は、緑窓会館に足を運んでいただければ幸いに存じます。

今後とも緑窓会（同窓会）活動におきまして、会員皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、会員皆様方がご健勝で、ご活躍されますことをお祈り申し上げます。

同窓会館建設報告



同窓会館 収支決算報告書 単位：円

	項目	金額
収入	積立金より	72,822,790
	寄付金より	6,605,328
	会費	2,364,250
	収入計	81,792,368

	項目	金額
支出	和以貴建設㈱	69,930,420
	㈱小西建築設計事務所	4,201,680
	和以貴建設㈱印紙代	45,000
	どしつ管理	420,525
	同窓会用地分筆登記	450,000
	カジャ金属㈱(看板)	251,470
	給水分担金(手数料含)	271,000
	小野高速印刷㈱	1,090,896
	〃	2,563,618
	学校案内印刷代	25,672
	下水道料金	100,710
	館銘版偏額(足立氏)	90,000
	兵庫確認検査料金	52,735
	同窓会館名前(図書カード)	14,000
	完了検査手数料	34,000
	郵送代(切手)	11,280
	高速料金	24,344
	電気料金	32,725
	水道・下水道料金	15,513
	編集代(記念写真)	30,000
竣工記念贈答品(2社)	33,468	
雑費(文具・手土産代)	56,329	
支出計	79,745,385	



第7回 緑窓会ゴルフコンペ開催

2013年4月29日(昭和の日)例年どおり西脇カントリークラブに於いて開催されました。参加者は、13組48名。

お天気にも恵まれ大変楽しく過ごすことが出来ました。皆さん、ゴルフを通じてより交流を深めることが出来たことと思います。尚、毎年コンペの裏方として頑張っています。

竹中、松原先生今年もご苦労さま、ありがとうございます。

第95回 全国高校野球選手権記念大会出場

県大会



甲子園開会式



甲子園1回戦



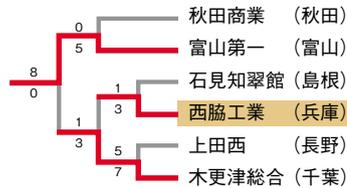
甲子園2回戦



第95回全国高等学校野球選手権記念大会

- 1回戦 西脇工業 4-1 石見智翠館(島根) 8/11
- 2回戦 西脇工業 1-3 木更津総合(千葉) 8/16

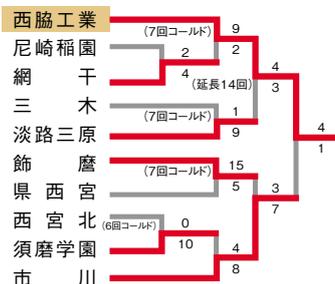
*兵庫県代表の公立校として29年ぶり初戦突破



第95回全国高等学校野選手権記念大会兵庫大会

- 2回戦 西脇工業 9-2 網干 (7回コールド) 7/14
- 3回戦 西脇工業 4-3 淡路三原(延長14回) 7/18
- 4回戦 西脇工業 4-1 市川 7/22
- 5回戦 西脇工業 8-6 加古川西(延長10回) 7/24
- 準々決勝 西脇工業 3-2 明石商 (サヨナラ) 7/25
- 準決勝 西脇工業 10-7 育英 7/27
- 決勝 西脇工業 3-2 東洋大姫路(サヨナラ) 7/28

*兵庫県立西脇工業高等学校 優勝(初優勝)



第95回全国高等学校野球選手権記念大会に出場して

硬式野球部 監督 木谷 忠弘

この度、第九十五回全国高等学校野球選手権記念大会出場に際し、同窓会の皆様方には多大なご支援を賜りありがとうございました。

選手たちは日常の鍛錬の成果を十二分に発揮し、悲願の甲子園出場を達成することができました。苦しい試合が続く中で戦い抜くことができたのも、多くの方々の温かいご声援があったのものと深く感謝しております。

一回戦に勝利し、同窓生・在校生が一体となった大音量の校歌が甲子園球場に響き渡った時、これまで五十年間、多くの方々が積み重ねた努力の先にこの成果があったのだと強く感じました。また、多くの同窓生の方々が応援のために足を運んでくださったことを知り、部員たちの心にもより強い愛校心が芽生えたように思います。

今後も皆様に応援していただけるよう、精一杯取り組んでいきたいと思っております。

末永くご支援・ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

硬式野球部 主将 山中 竣平

3年間努力してきた成果が実り、甲子園という舞台に立つことができました。

この成果が生まれたのも、冬の苦しいトレーニングを全員で乗り越えたこと。多くの試合をさせていただき多くの試合経験を積めたこと。そして何よりも指導者の方々が土日暑い日も寒い日も毎日ご指導くださったからだと思っております。

その結果、県大会では2度の延長戦、3度のサヨナラ勝ちとことごとく接戦を制し、あきらめず粘り強く勝ち抜くことができました。

県大会・全国大会を通じて卒業生・地域の方々・野球部OB・保護者など本当に多くの方からご支援をいただきました。自分たちのテーマであった『一体感』を多くの方々と共有できたことに大きな感動を覚え、たくさんの方々の支えがあってはじめて野球ができていたことをあらためて感じました。

貴重な体験をさせていただいたことに本当に感謝しています。たくさんのご支援・ご声援ありがとうございました。

選手名簿

部長 松原 正和

監督 木谷 忠弘

顧問 川崎 寿夫

顧問 池田 政也

3年生

C	土肥 裕樹	M2	浅尾 和志
C	中嶋 翔	M2	安達 翼
E	池ヶ谷 優	M2	石井 智樹
E	井上 功大	M2	翁田 勝基
E	白井 浩城	M2	西澤 諄
E	窪田 啓輔	M2	藤田 雅也
E	篠原 悠貴	S	仲田 和馬
E	西山 正明	S	長谷川敦士
E	渡邊 有祐	S	松本 大生
M1	今井 哲也	S	山中 竣平
M1	小林 拓夢		
M1	櫻井 健汰		
M1	高見 直樹		
M1	穂田 泰誠		
M1	藤田 将		
M1	村上 貴章		

2年生

C	池原 慎一	M2	川崎 智之
C	森山 甲	M2	北山 智貴
E	青山 優馬	M2	松原 庸平
E	小林 賢太	M2	山之内祐樹
E	藤永 大成	S	田中 滉基
E	森下 幾矢	S	吉川 哲生
M1	川上裕一郎		
M1	竹本 大悟		
M1	藤田 悠		
M1	村上 晃平		
M1	大久保晟治		
M1	谷川 亜紋		
M1	内藤 廉		
M2	中井 翔太		
M2	長濱 隆彦		
M2	吉田 勇麻		

1年生

E	高田 隆志	M1	吉岡 廉
E	長濱 英司	M2	荻野 司
E	西岡優輝哉	M2	衣笠 翔伍
E	長谷川滉一	M2	久後利樹也
E	藤本 貴大	M2	坂本 義人
E	丸山 祐汰	M2	佐藤 慶記
M1	金澤 建来	M2	高瀬 拓真
M1	岸田 卓真	M2	高橋 寿光
M1	高松 将	M2	長谷川昇平
M1	永尾 邦弘	M2	西元 大貴
M1	野一色 央	M2	藤本 昂大
M1	藤本 大地	M2	藤原 遼祐
M1	藤原 昂矢	M2	松本 侑也
M1	藤原 悠磨	S	石橋 直也
M1	村田 樹	S	岡崎 一憲
M1	守澤 遼	S	小林 将也



左の写真スマートフォンやタブレットで読み込むと甲子園

1回戦で流れた校歌のシーンをご覧ください



① iPhone、iPadはApp Store、AndroidはGoogle Playで、ARアプリのCOCOAR (無料) をインストールして下さい。



② COCOARアプリを立ち上げて中央のみどり色のカメラマークをタッチするとカメラが作動します。上記の写真にカメラを向けると、二重の円がくるくる回転します。数秒で写真を認識した後、校歌の動画を閲覧出来ます。



陸上競技部 全国インター

女子陸上競技部 3年 内海 紗希 情報繊維科



全国インターハイには私は女子5000mWに出場させて頂きました。予選2組で1位通過し決勝では、途中先頭に立つこともでき3位でゴール出来ました。何より今まで一番楽しいレースとなりました。今回、全国の舞台にたつことができたのも苦しいことも乗り越えたことも両親と周りの方々の支えがあったから出せた結果でした。

夏も終わりいよいよ駅伝シーズンとなりますが、今年は、全国高校女子駅伝の記念大会です。何が何でも都大路を走り全国に西脇工業高校陸上部には男子だけでなく女子もいるんだということを走りて伝えたいです。応援よろしくお願いします。

全国大会までの戦績

第53回東播高等学校陸上競技対校選手権大会	女子5000mW	決勝	1位	25分37秒66	大会新記録
第66回兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会	女子5000mW	決勝	1位	23分47秒49	大会新記録
第66回全国高等学校陸上競技対校選手権大会	近畿地区予選会 女子5000mW	決勝	3位	23分40秒73	
平成25年度全国高等学校総合体育大会	女子5000mW	予選2組	1位	24分21秒77	
		決勝	3位	23分35秒89	

男子陸上競技部 1年 池田 親 総合技術科

中国南京で開催されたアジアユースゲームズに日本代表で大会に参加しました。



第2回 アジアユースゲームズ
3000m 2位 8分45秒04

Dosou Report 同窓会 活動報告



44回生 平成19年卒業生 同窓会開催 情報繊維科

平成25年5月4日(土)に情報繊維科の同窓会をさせていただきました。急遽参加出来なくなった子もいましたが、予想以上の参加率で、7年ぶりに再会した事を感じさせず、高校時代のまま、和気あいあいと昔話や近況報告に花を咲かせていました。担任の先生をサプライズゲストとして呼び、みんなを驚かすこともでき、先生も教え子の近況を嬉しそうに聞いてくださいました。今回、「同窓会がしたい」と、ちょっとした思い付きから話が進み、実現できたことは、本当にみんなの協力があってこそだと感じました。とてもいいクラスメイトに出会えた改めて気付かされた同窓会でした。みんなありがとう！

ハイ・アジアユース入賞者

男子陸上競技部 3年 藤原 滋記 総合技術科

日頃から多大なるご支援を賜りまして、陸上部一同、大変感謝しております。

私たちは「全国優勝」を目標に掲げて日々練習に励んでいます。今までを振り返ると新人駅伝から始まり、不甲斐ない成績が続き、個人としてもインターハイ5000mでは同タイムでの日本人2位と悔しい結果に終わりました。

そこでチーム全員で話し合いを繰り返していく中でチームの雰囲気も変わっていきました。夏合宿を終える頃には全員の表情も引き締まり、バラバラだった矢印が同じ方向に向き始めました。

スポーツは本気になれば不可能はありません。39人全員が1つとなり師走の京都で集大成の走りができるよう精進して参りますので今後ともご指導ご鞭撻の程よろしく願いいたします。



全国大会までの戦績

第53回東播高等学校陸上競技対校選手権大会	男子5000m	決勝	1位	14分41秒58
第66回兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会	男子5000m	決勝	1位	14分26秒41
第66回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会	近畿地区予選会 男子5000m	決勝	2位	14分26秒02
平成25年度全国高等学校総合体育大会	男子5000m	予選3組	3位	14分22秒55
		決勝	5位	14分15秒79

特集 活躍する同窓生

機械科 24回生(昭和62年) 村井 光一さん (株)ブリーデン 代表取締役

緑窓会会員の皆様におかれましては、日々ご健勝にてご活躍の事とお喜び申し上げます。

また、野球部員・関係者の皆様、甲子園全国大会出場おめでとうございます。

小中学生時代は野球少年だった私、今夏の母校甲子園出場は感無量! 県予選、全国大会と応援に駆け付け全力で声援を送りました。野球部員、監督、関係者の皆さんには感動的で暑い夏をプレゼントして頂き感謝しきりです。

早いもので、西脇工業高校を卒業して27年になります。在校中は微力ながら生徒会長を拝命し務めてまいりました。また部活動では先輩の勧めもありラグビー部に所属し汗を流しました。ですが、実のところそれらよりも、アルバイトやロックバンド等の校外活動? に熱心な西工生でした。もう時効ですよ(笑)。

卒業後は大阪の機械商社、家業の製織工場を経て地元の釣具メーカーに勤務、その後2002年独立し現在の「株式会社ブリーデン」という釣具ブランドを創業しました。小社は海のルアーフィッシング専門ブランドとして、釣竿、ルアー、ライン、ウェア、シューズ等を製造販売し、国内外のマニアアングラーに支持頂いています。アジア、オセアニア、ヨーロッパでも愛好者が在り、私自らも各国現地に出向き、現地ロコアングラーと釣行やイベントを通じて、ビジネスだけでなく



豪州パースでのイカ釣り

英国オックスフォードでのルアー釣り

地道な交流活動を続けています。また、イカ釣りクレージーとしても、国内の島々だけでなくアジア各国、豪州、スペイン、イタリア、フランス、クロアチア等々、世界で一番色んな国でイカを釣っている変わり者(笑)でもあります。

播磨・丹波等地元広域にOBの居る西脇工、私も貴重な出会いに恵まれ現在でもOBの方々と交流させて頂いています。国内遠方の取引先の方達は「西脇」と聞けば「駅伝の強い町ですね」と口を揃え敬意を頂きます。嬉しく誇りであります。西脇工は陸上部に続き野球部の活躍も、日本全国にその名も轟く“アスリート校”として著名です。

在校生の皆さん、アスリート名門校の誇りを胸に堂々と全国へ、そして世界へ羽ばたいて下さい。

進路指導部

本校の求人状況は、平成20年の「リーマンショック」以降、求人数が大幅に減少しました。その後、徐々に求人数が増加傾向でしたが、昨年は「東日本大震災」、円高等で、各企業とも「経済不況で採用計画が立たない」などの理由で若干一昨年より求人数が減少、平成24年度末で255社の企業から377人の求人数をいただきました。結果、154名(66.7%)が就職を決めました。また進学者については大学27名、短大5名、専門学校41名が進学しました。近年は工業系だけではなく経済・教育・医療・理美容など多様な分野への進学を決めていることが特徴です。

平成25年度の3年生の進路希望は就職150名(63.8%)、進学85名(36.2%)が希望しており、昨年よりやや就職希望者は減少してはいるが、依然とし

て就職希望者の比率が高く職業高校としての責任を感じます。今年度も引き続き進路指導部を中心に各学科が、4月下旬から6月下旬まで企業訪問を繰り返し、求人確保に努めました。その結果、昨年同時期(9月中旬)と比較してほぼ同数の求人数をいただくことができました。また専門学科で学習した分野の製造職、事務職などの職種もいただき、生徒が希望する企業を受験する機会が得られました。

景気動向が不安定な時代ですが、本校に多くの求人がいただけるのも昨年50周年を迎えた西脇工業高校の伝統と地元地域からの評価だけではなく、卒業生の方々のご活躍、ご支援ご協力によるものです。

今後も、伝統と実績に満足することなく、ますますのレベルアップを図り「企業の即戦力」として活躍できる人材を育てていきたいと考えています。

平成25年3月卒業生(50回生)の主な就職先・進学先

【主な就職先】

《管内》I.S.T・アイカハリマ・アクシスマテリア・アスカカンパニー・アマダ・アラドマテリアル・いけうち・一方社油脂工業・伊東電機・稲坂歯車・稲坂油圧機器・エスケー化研・王子コンテナ・大西コルク・小倉屋柳本・オザワ繊維・小野ダスキン・がまかつ・加美電機・関西ペイント・神菱・岐阜プラスチック工業・協同工芸社・光洋機械産業・コタニ・サステック・山陽利器・澁谷工業・菅野包装資材・千石・千住金属工業・田井鐵工・大洋精機・トッパンコミュニケーションプロダクツ・土肥雷・ニチユMH | 近畿・日清ヨーク・日藤ポリゴン・日本ハム食品・日本電線工業・服部テキスタイル・パナソニック アプライアンス社・播磨機械工業・ピーターパン・日立マクセル・福山通運・藤井電工・富士通周辺機・フジパングループ本社・blossom・ユタックス・YKK AP

【主な進学先】

《大学》愛知工業大・大阪教育大・大阪工業大・大阪産業大・大阪体育大・金沢工業大・吉備国際大・京都学園大・京都産業大・高知工科大・神戸学院大・神戸松蔭女子学院大・駒澤大・城西大・上武大・中央学院大・東海大・東京国際大・東洋大・日本体育大・兵庫大・流通科学大・流通経済大・早稲田大

《県内》アイカ工業・アシックス・川崎重工工業・川崎重工工業明石・関西電力・神崎紙器工業・キャタピラージャパン・九州デン・極東開発工業・近畿工業・KCM・神戸製鋼所高砂・神戸製鋼所加古川・コベルコ科研・サイプレスクラブ・山九・JFEスチール東日本製鉄所西宮・神鋼エンジニアリング&メンテナンス・新神戸ホールディング・新日鐵住金尼崎・住友精密工業・住友電気工業伊丹・太平工業・ダイエー製菓・タマゴリ・東芝三菱電機産業システム・東洋製鉄・東洋電機・西日本旅客鉄道・日工・日本ジャバラ工業・ノーリツ・ハイレックスコーポレーション・パナソニックポリテックノロジー・日立オートモティブシステムズ阪神・フランスベッド・古野電気・三菱重工神戸・三菱重工高砂・三菱電機伊丹・三菱電機姫路・三菱電機コミュニケーション・ネットワーク・三菱電機三田・メルコパワーデバイス・モリタ・大和製衡

《県外》関西電力・さんでん・GSユアサ・ダイハツ工業・ミライト・テクノロジーズ
《公務員》兵庫県職員

《短期大学》芦屋学園短大・産業技術短大・夙川学院短大・湊川短大
《専門学校》神戸医療福祉三田校・神戸総合医療・神戸電子・国際航空・清恵会第二医療・東洋医療・トヨタ神戸自動車・日本工科・播磨看護・姫路歯科衛生・姫路情報システム・平成リハビリテーション・履正社医療スポーツ など

掲示板

NISHIWAKI TECHNICAL HIGH SCHOOL NEWS

平成24年度「緑窓会」会計報告

収入の部 H24.4.1~H25.3.31

項目	決算額	摘要
前年度よりの繰越金	72,822,790	
	11,979,639	決済用普通預金(三井住友銀行)
	20,087,141	決済用普通預金(但馬銀行)
	714,470	決済用普通預金(中兵庫信用金庫)
	25,005	決済用普通預金(兵庫県信用組合)
	10,000,000	定期預金(三井住友銀行)
	10,000,000	定期預金(但馬銀行)
	10,000,535	定期預金(中兵庫信用金庫)
	10,016,000	定期預金(兵庫県信用組合)
入会金	240,000	平成24年度入学生より徴収(1,000円×240)
会費	2,123,750	
	2,115,000	在校生(準会員)より徴収(3,000円×706)
	6,250	(250円×25ヵ月)
	2,500	前年度未納分
預金利息	7,302	
	1,179	定期預金利息(三井住友銀行)
	2,529	定期預金利息(但馬銀行)
	881	定期預金利息(中兵庫信用金庫)
	2,713	定期預金利息(兵庫県信用組合)
寄付金	6,605,328	
和以貴建設お祝	100,000	
レンタル料	480	
合計	81,899,650	

支出の部

項目	決算額	摘要
事業費	500,126	
	2,076	総会開催費
	17,358	臨時役員会お茶代
	5,277	ゴルフコンペ記念品
	189,420	卒業生への記念品(印鑑)
	9,510	議事録郵便代
	50,000	ボランティア補助金(生徒会へ)
	50,000	お祝い金(アームレスリング)
	30,000	同窓会お祝い金(21、10、2回生)
	16,380	神戸新聞社
	130,105	全国大会出場(陸上部)(開募部)
慶弔費	125,000	転退職職員饗別・饗別袋
同窓会館事業費	80,815,802	(別紙)
合計	81,440,928	

差し引き算高 81,899,650 - 81,440,928 = 458,722円を繰越します。
 平成25年4月9日 緑窓会計係 井本真弓
 監査の結果、通帳及び領収書・関係書類が適正に処理されていることを認めます。
 平成25年4月10日 監査 竹中修

原稿募集

会員の皆様から様々な原稿を募集いたします。

- ・同期会、クラス会、OB会の報告
- ・旅行記、修学旅行、入学式、高校時代の思い出
- ・卒業生のご活躍の方々、お店の紹介
- ・同期会等の開催告知 etc...

方法は、緑窓会事務局まで、郵送又はメールでお寄せ下さい。その際には、卒業年次(回)、クラス、住所、氏名(回生)、TELをお忘れしないようお願いいたします。また、写真等もお送りいただけますと幸いです。尚、紙面の都合上、掲載できない場合もございますので、ご了承下さい。[掲載申込 7月まで]

各種同窓会開催を応援します！

今回の緑窓会会報は、平成26年11月に会報の発刊を予定しております。開催時期により対象回生・クラスだけに返信ハガキ等も封入することも可能ですので緑窓会事務局までご相談ください。また、開催補助金もっております。補助内容につきましては、事務局までご連絡下さい。同窓会の開催後は、開催模様の文章(400~600字程度)と写真とともに同窓会事務局へご報告下さい。次号緑窓会報へ掲載させていただきます。申請内容：どういった同窓会か。(学年会、クラス会、部活動OB会etc...)開催日時、開催対象人数(事務局で確認することも可能です)、開催場所。

同窓会名簿作成について

平成24年母校創立50周年を記念しまして、10年振りに会員名簿を作成いたしました。ご希望の方は、下記までご連絡下さい。尚、ご購入の際にご本人確認をさせていただく場合がございます。

- 連絡先：同窓会名簿発行事務局
小野高速印刷(株) 〒670-0933 姫路市平野町62
☎フリーダイヤル：0120-66-7754 FAX：0120-81-2299
- ホームページ(同窓会++) <http://dousou.info>
TOPページ「住所変更はこちら」より

編集

Editor's note

後記

今年の夏は四国で41℃という気温を記録し、今までの全国の最高気温を更新した大変な猛暑でありました。しかし、9月に入って暑さも和らぎ、朝夕めっきり涼しくなりました。会員の皆様には、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。猛暑と言えば西脇工業高校にとっても今までにない暑い夏でした。野球部の兵庫県大会予選からの快進撃、県大会優勝そして全国高校野球選手権大会出場と、皆が暑く燃えた夏でもありました。この1年を振り返り、昨年の会報発行以後創立50周年記念事業、同窓会館の完成そして甲子園初出場と記念すべき事ばかりの1年でしたが多くの方との交流と親睦が深まった1年でもあったかと思えます。最後に今後もこの会報を通してOB会、クラス会、同窓会等もご紹介して行き益々充実した会報にして行きたいと考えております。皆様のご活躍や情報等を事務局、学校宛に出来るだけ多くお知らせ頂きたいと思っております。ご協力宜しくお願い申し上げます。